

## 診療支援局：リハビリテーション部門

### ＜スタッフ紹介＞

役 職	ス タッフ名
部門長 リハビリテーション副センター長	津野 光昭
部門長代理	石田 恵子
部門長代理	高田 晃宏
主 幹	貴志 悠矢
主 査	小西 茉衣
主 査	小西 勇亮
主 査	藤原 良太
主 査	河野 真也
主 査	宮本 誠一郎
主 査	瀧口 薫
主 査	大久保 裕介
主 査	栗山 泰典
主 査	田中 涼
主 査	藤田 将敬
主 査	西田 彰良
主 査	千葉 典子
主 査	間 三千夫

### ＜特色と概要＞

詳細については「共同運営部門：リハビリテーションセンター」をご覧ください。

リハビリテーション部門は、理学療法士(PT)26名、作業療法士(OT)12名、言語聴覚士(ST)8名で構成され臨床を行っている。当センターでは、急性期病院の機能特性や地域の役割を考慮して臨床チーム(脳、循環器、整形外科、救命救急、がん、糖尿病、摂食嚥下、周産期、認知機能、小児)を構成して、臨床業務の管理・運営、教育、研究を各チームで進めると共に、専門的なリハビリを提供している。

臨床チーム以外には、学術チームと教育チームを構成している。学術チームでは、学会発表や論文投稿における院外への発信の量と質の担保を支援するため、学術的取り組みの経験の豊富なスタッフを配置している。一方、教育チームでは、多岐にわたる病態の患者にも対応できるように、新卒1年目から始まるキャリアラダーを構成している。入職5年間で総合的視野を持った療法士を養成し、それ以降はより専門性を高める環境整備をしている。